

全体研修報告書

2017 年 5 月 17 日

宮田村議会議長 様

宮田村議会総務厚生委員会委員長 天野 早人

1. 日 程

1 泊 2 日の日程で、宮田村と友好協力宣言を締結する日本福祉大学、防災まちづくりの推進及び災害時における相互協力に関する協定書を締結する愛知県美浜町、友好都市提携を締結する愛知県田原市を表敬訪問し、意見交換を行った。

第 1 日目 2017 年 5 月 15 日(月)

- 7 時 00 分 宮田村役場発
- 9 時 30 分 日本福祉大東海キャンパス
(学長・理事長等懇談、キャンパス見学)
〒477-0031 愛知県東海市大田町川南新田 229 番地
- 12 時 00 分 美浜町着 食と健康の館(昼食)
〒470-3236 愛知県知多郡美浜町大字小野浦字西川 1 番地
- 13 時 00 分 美浜町の概要説明(食と健康の館施設にて)
- 14 時 20 分 日本福祉大美浜キャンパス
(スポーツ科学部懇談、キャンパス見学)
〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田
- 17 時 45 分 ホテル着
- 18 時 00 分 夕食交流(田原市議会 12 名参加)

第2日目 2017年5月16日(火)

8時40分 ホテル発
9時00分 田原市議会との懇談会(広報広聴について)
〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場 30-1
(田原市役所)
10時30分 田原市内視察(田原市議会と合同で市内見学、昼食交流)
14時00分 田原市発
19時00分 宮田村役場着 解散

2. 参加者

宮田村議会全議員12名(清水正康、城倉栄治、川手三平、宮井訓、天野早人、小林宏美、小野章、飛岡聡、竹村照美、田中一男、久保田秀男、加藤恭一)、宮田村議会事務局長(福沢武)1名

3. 経費

宮田村の「議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」および「宮田村職員等の旅費に関する条例」に基づく旅費131,200円を充当した(日当1日につき2,200円×2日分+県外宿泊費1泊につき12,000円=16,400円×13人分=213,200円)。

4. 研修成果報告

(1) 日本福祉大学

宮田村と日本福祉大学は、福祉や教育の分野に留まらず、観光、商業、国際交流、産学官交流などの幅広い領域で、相互交流が展開されてきた。2001年8月26日の「宮田村と日本福祉大学との友好協力宣言」締結以降、協力関係は一層深まりつつある。今回の訪問では、日本福祉大学の児玉善郎学長、丸山悟理事長、千頭聡教授、山根真紀教授をはじめ大学職員の皆さんと、地域と大学、学生のフィールドワーク、学生のUターン支援などについて意見交換を行った。なお、現在、宮田村出身の学生が9名在学しているとの報告があった。



▲日本福祉大学東海キャンパス



▲日本福祉大学美浜キャンパス

(2) 愛知県美浜町

宮田村と愛知県美浜町は、2014年6月8日に日本福祉大学および同大と友好協力宣言・包括協定を締結している7市町村が相互に「防災まちづくりの推進及び災害時における相互協力に関する協定書」を締結したことがきっかけとなり、直接的な関わりも持つことになった自治体の一つである。今回の訪問では、美浜町議会の野田増男議長、大崎卓夫副議長、町経済環境部産業振興課、企画部企画政策課をはじめ町職員から、美浜町および美浜町議会の概要、美浜町と日本福祉大学との連携事業、食と健康の館の管理者から同施設についての説明を受けた。



▲美浜町食と健康の館▲

(3) 愛知県田原市

1970年代から宮田村南割育成会と当時の田原町吉胡子供会による海と山の交流がはじまり、地区同士で交歓行事を積み重ねてきたことがきっかけとなり、1999年11月9日に友好都市提携に調印している。現在では地区同士の交流はもちろん、「りんごの木オーナー制度」や「サンテパークたはら農業祭」などのイベ

ントで相互に特産品の販売をするなどして交流を深めている。宮田村議会と田原市議会の交流も続いており、今回は両議会の全議員で広報広聴に関する互いの取り組みの紹介と意見交換を行った。



▲田原市役所

以上